

第 33 回近畿身体障がい者水泳選手権大会実施要綱(案)

1. 目的 身体障がい者の水泳普及・振興を図るとともにスポーツを通じて、体力の維持・増強、機能の回復と残存能力の向上を目指し、もって心身の健全な発達に寄与し、身体障がい者の一層の社会参加に資することを目的とする。
2. 名称 第 33 回近畿身体障がい者水泳選手権大会
3. 主催 近畿身体障がい者水泳連盟
4. 主管 一般社団法人滋賀県水泳連盟、第 33 回近畿身体障がい者水泳選手権大会実行委員会
5. 後援 滋賀県、滋賀県教育委員会、社会福祉法人滋賀県社会福祉協議会
一般社団法人滋賀県障害者スポーツ協会、一般社団法人日本パラ水泳連盟
6. 助成 (予定) 公益財団法人フィットネス 21 事業団
7. 協賛 (予定) 近畿労働金庫 (近畿ろうきん)
8. 協力 滋賀県立障害者福祉センター
滋賀県障がい者スポーツ指導者協議会
9. 日時 2022 年 6 月 19 日 (日) 開始式 午前の部 9 時 45 分 午後の部 13 時 15 分
10. 場所 滋賀県立障害者福祉センター
〒525-0072 滋賀県草津市笠山八丁目 5-130 077-564-7327
※アクセスにつきましては、滋賀県立障害者福祉センターの公式サイトをご覧ください。
→ <http://www.shiga-fukushi-center.com/access/>
11. 競技規則 日本パラ水泳連盟競技規則 (WPS 規則含む) 及び本大会開催要綱による。
実施種目については、「20.その他 9)実施競技・競技順序」を参照のこと。
12. 競技方法 1)感染症対策として、男女別に行う。(午前の部：女子、午後の部：男子)
2)競技は全て障がい区分ごとのタイムレースとする。
3)リレー種目は行わない。
13. 参加資格 1)2022 年度 近畿身体障がい者水泳連盟登録者であること。
2)FCS クラス分けテストを受けていない選手(新規登録者)はクラス分けテストを受けること。
別紙クラス分け申込書を提出する。

クラス分けの実施について
身体への接触が多く感染リスクの高い場面であり、また、クラス分け委員が医療従事者のため、感染状況によっては実施できない場合がある。実施の可否については、事務局より申込者へ個別に連絡する。

3)オープン参加者は近畿地区在住の知的障がい者のみを認める。(詳細は特記事項を参照すること)
14. 参加制限 1) S1、S2、S3 クラスの選手で浮助具使用者は浮助具種目で申請すること。
*但し、S3 の浮助具種目に関しては、日本パラ水泳選手権大会に出場できない。
2)個人種目は 1 人 2 種目までとする。
3)進行の都合上、障がいの区分および男女の別に関係なく 50m 競技で 7 分、100m 以上の競技で 14 分の制限タイムを設け、それを超えた場合は、競技を止めることがある。
15. 参加料 個人種目は 1 種目 2,000 円、2 種目 3,000 円とする。(個人種目のみ)
*プログラムは別途料金を必要とする。(1 部 300 円、当日販売は 1 部 500 円)
16. 表彰 表彰式は行わないが、個人種目の優勝者に優勝メダルを授与する。個人種目の参加者全員(棄権および失格の者は除く)に、記録証を発行する。

17. 申込方法 「個人種目申込書」に必要事項を記入して近畿身体障がい者水泳連盟まで郵送するか、直接申込むこと。団体に所属している選手は、所属団体を通して申し込むこと。

- 1) 登録団体提出書類
 - ・団体申込一覧
 - ※電子データもエクセルの申込様式を当連盟HPよりダウンロードして当連盟までメールで送信して下さい。
 - ・個人種目（介助者申請）申込書
 - ・クラス分け申込書（新規登録者及び要再テスト者のみ）
- 2) 個人登録者及びオープン参加者提出書類
 - ・個人種目（介助者申請）申込書
 - ・クラス分け申込書（新規登録者及び要再テスト者のみ）
- 3) 申込先
〒590-0137 堺市南區城山台 5-1-2 ファインプラザ大阪 気付
第 33 回近畿身体障がい者水泳選手権大会実行委員会 宛
- 4) 参加料振込先
郵便振替：近畿身体障がい者水泳連盟
記号 14140 番号 89414761
※入金された振込金受取書（振込明細書）を大会申込書に添付すること。
- 5) その他
 - ・10回連続出場者の表彰申請は「近畿身体障がい者水泳選手権大会 10回連続出場表彰者リスト」の用紙で申し込みと同時に申請すること。

18. 申込期限 **2022年4月10日（日）必着** ※締切後の申込は一切認めない。

19. 免責事項 参加者の体調管理は本人の責任とし、各自が十分に留意すること。会場における事故等は応急処置のみの対応とする。

20. その他

- 1) 新型コロナウイルス対策については、日本パラ水泳連盟のガイドラインに準じて実施する。
- 2) 会場内に入れる人数は、選手と申請のあった介助者1名までとする。タッピングで2名必要な場合は許可する。入館する全員の「感染症拡大防止のチェックリスト」を当日受付時に提出すること。※当日、事前の申込者（介護者）以外は、会場に入場することができない。

3) スケジュール

午前の部（女子）

開門時刻	9:00
女子受付	9:00
練習開始	9:00～9:40
午前開始式	9:45
午前競技開始	10:00
午前競技終了	12:00

午後の部（男子）

男子受付	12:30
練習開始	12:30～13:10
午後開始式	13:15
午後競技開始	13:30
午後競技終了	16:00

- 4) 競技エリア内入場許可
本大会では、競技エリア内にコーチや介助者が入る場合、許可が必要である。該当レースの30分前までに、理由を記載した許可申請書を招集所へ提出すること。但し、内容によっては認められないことがある。また、入退水の介助やタッピングなどを大会本部に依頼する場合も、同様に申請すること。
- 5) 会場での撮影について
今大会に関しては、会場内での撮影は原則禁止とする。
- 6) 飛び込みスタートについて（水深 1.35m）
今大会の会場は日本水泳連盟が規定する飛び込み要件を満たしているため、飛び込み台からの飛び込みスタートを可能とする。
- 7) 個人情報について
本大会への申込用紙等に記載された個人情報については、個人情報保護関連法令を遵守し、本大会への参加調整事務にのみ使用し、これ以外の目的には一切使用しない。
- 8) 画像等の使用について
本大会における肖像権は近畿身体障がい者水泳連盟に帰属する。本大会で連盟役員が撮影した画像を、当連盟ホームページおよびポスター等で使用する場合があります。

9)実施競技・競技順序

午前の部（女子）	
競技番号	競技種目
1	200m個人メドレー
2	25m自由形（浮具付含む）
3	100m自由形（〃）
4	50m背泳ぎ（〃）
5	50m平泳ぎ（〃）
6	100mバタフライ（〃）
7	50m自由形（〃）
8	100m背泳ぎ（〃）
9	50mバタフライ（〃）
10	100m平泳ぎ（〃）

午後の部（男子）	
競技番号	競技種目
11	200m個人メドレー
12	25m自由形（浮具付含む）
13	100m自由形（〃）
14	50m背泳ぎ（〃）
15	50m平泳ぎ（〃）
16	100mバタフライ（〃）
17	50m自由形（〃）
18	100m背泳ぎ（〃）
19	50mバタフライ（〃）
20	100m平泳ぎ（〃）

特記事項

◆上位大会（日本パラ水泳選手権大会、ジャパンパラ水泳競技大会、パラ水泳春季記録会）の参加について
50m以上の種目に出場し、かつ上位大会の参加標準記録を達していないと参加できないので留意すること。

◆浮助具について

S1、S2、S3のクラスにおいて浮助具の使用を認める。但し、日本パラ水泳選手権大会ではS3浮助具クラスが設けられていないため、本大会のS3浮助具クラスの記録では、日本パラ水泳選手権大会に出場できない

◆オープン参加資格について

- ① 近畿在住の知的障がい者とする。
- ② 知的障がい者を対象とし、クラスは14と表記する。但し、クラス分けテストは実施しない。
- ③ 1人2種目以内の出場とする。（身体障がい者と同時に泳ぐ場合がある）
- ④ 参加料、申込方法は要項の通りとする。団体に所属している選手は、団体ごとに申込み、入金をすること。
- ⑤ 個人種目の優勝者にはメダルを授与する。
- ⑥ 50m競技および100m競技のみの参加を認める。
- ⑦ 下記の参加資格の記録を有するもの。

	自由形		背泳ぎ		バタフライ		平泳ぎ	
	50m	100m	50m	100m	50m	100m	50m	100m
男子	44 秒	1 分 39 秒	55 秒	2 分 00 秒	54 秒	2 分 00 秒	55 秒	2 分 03 秒
女子	47 秒	1 分 42 秒	1 分 02 秒	2 分 18 秒	1 分 01 秒	2 分 15 秒	1 分 06 秒	2 分 26 秒

<本件に関する問合せ先>近畿身体障がい者水泳連盟 事務局（ファインプラザ大阪内）
Mail support@kparaswim.jp 大会当日連絡先⇒080-1491-6465